



未来の地球と 家族の笑顔のために 取り組んでみませんか

猛暑日が続いたり、ゲリラ豪雨が起きたりと、異常気象が多発しています。太陽光発電設備を導入したり、ご家庭の電気をLED照明に買い替えたり、家庭のちょっとした工夫をすることで地球や家計にも優しくなります。一人ひとりの行動が大切です。ぜひ、できることから省エネ活動をしてみましょう。

太陽光発電はお得なの?～毎月の電気代が削減できます～ ID1014430

最近の電気代の値上がりに、頭を悩ませている方も多いのではないのでしょうか。そこでおすすめするのが、太陽光パネルです。太陽光パネルはCO₂排出量がゼロなので、地球に優しく電気を作ることができます。さらに、地球に優しいだけでなく、毎月の電気代を抑えることができるかも! 実際に太陽光パネルを設置したある家庭の、夏の1カ月の電気代を見てみましょう。

太陽光パネル・蓄電池 未設置家庭 電気代(電気購入量) 13,410円(353kWh)

自宅で作った電気を使うため、
電力会社からの購入量が減少!

余った電気を
売ることができる!

太陽光パネル(5.85kW)・蓄電池(10.9kWh) 設置家庭

電気代(電気購入量) 5,129円(185kWh)

太陽光パネルによる
販売料(売電量) 2,445円(163kWh)

安くなった電気代 8,281円 + 太陽光パネルによる追加収入 2,445円

1カ月あたり計 10,726円家計に優しい!



太陽光パネルと蓄電池を導入すると、電力の自給自足が目指せます。地球と家計に優しい生活のため、ぜひあなたもご自宅に太陽光パネルを設置してみませんか?

市では自宅での太陽光パネル導入を補助するだけでなく、公共施設に太陽光パネルを設置しています。ぜひご確認ください。

太陽光パネル設置施設の
詳細はこちら▶



蛍光灯からLEDへの 買い替えを! ID1018507

一般照明用の蛍光灯が、2027年末までに製造・輸出入が禁止されます。この機会に、LED照明器具への交換をお願いします。

蛍光灯からLED照明器具に交換すると、年間で約2,310円家計のお得になります(あくまで一例)。また、省エネ効果も期待できます。

都では、LED照明器具に交換した際のゼロエミポイント制度もあり、お得に導入することができます。ぜひLED照明器具へのお早めの交換を!

詳細はこちら▶

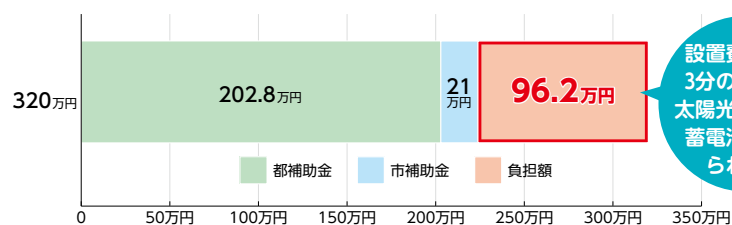


補助金を利用するとこれだけお得!

自宅に新しく太陽光パネル・蓄電池を設置する場合、住宅用創エネルギー・省エネルギー機器等導入補助金を利用できます。都と市の両方の補助金を活用することで設置費用をかなり削減できるので、ぜひご活用ください!



▲補助金の
詳細はこちら



※太陽光パネル(5.8kW・100万円)と蓄電池(11.1kWh・220万円)を設置した場合

災害時でも役に立つ!

太陽光パネル・蓄電池を購入するには、補助金を利用しても多くの費用がかかります。

しかし太陽光パネル・蓄電池があることで、災害時に停電が起こっても、自宅で電気を作ることができて安心です。毎月の家計と環境だけでなく家族の安心のためにも、導入を検討してみませんか?

家庭でできるエコでスマートな生活情報を紹介します! ID1002206



Vol.4

トイレ編

□使わない時に、電気便座のふたを閉める

タイマー機能や節電モードがある場合は、さらに設定をしましょう。

●暮らしのコツ

便座のふたを閉めた場合と、開けっ放しの場合の比較
家計のお得 1,180円/年
CO₂削減量 15.2kg/年



□電気便座の設定温度・温水洗浄便座の洗浄温水温度を低くする

夏などの冷房期間には便座の温度設定をオフにしたり、洗浄温水の温度を下げたりしましょう。

●暮らしのコツ

便座の温度設定を中から弱(冷房期間はオフ)、洗浄温水の温度設定を中から弱にした場合の比較
家計のお得 1,360円/年
CO₂削減量 17.5kg/年

洗面所編

□ドライヤーの使用時間を1日1分減らす

入浴後にタオルでしっかりと髪の毛の水分を拭き取っておけば、ドライヤーの使用時間を短くできます。また、ある程度髪が乾いたら冷風に切り替えると、髪が痛まず消費電力も抑えられます。



●暮らしのコツ

ドライヤー(1,200W)使用する時間を1日1分短縮した場合の比較
家計のお得 250円/年
CO₂削減量 3.2kg/年

今回の情報以外にも都が発行している「家庭の省エネハンドブック」には、さまざまな省エネ情報を紹介しています。ぜひ参考にしてみてください。

詳細はこちら▶



※節約情報や省エネ情報に記載してある金額やCO₂削減量は、各家庭の使用機器や天候の状況によって異なります

環境政策課 ☎ (338) 6831 ・ FAX (371) 6857

● たま広報へのご意見をお寄せください ●

広報紙に関するご意見やご要望などがありましたら、次のフォームからお寄せください。
ID1012584 秘書広報課 ☎ (338) 6812

